

葉上照澄阿闍梨の法音

令和三年・三十三回忌報恩記念出版

阿闍梨の足跡を辿る

CD全8巻
講演録全1巻
USS出版



葉上哲学による平和実践の再構築

葉上照澄阿闍梨の講演を集めた貴重な音声の記録

第1回配本 (CD全8巻) 令和2年3月 定価26,000円
第2回配本 (『講演録』全1巻) 令和2年9月 定価 7,000円
お支払いは安心な納品後の後払い (郵便局振替用紙) ※(税別・送料別・分売不可)



※写真はイメージですので実物とは異なります。

◆葉上照澄 (はがみ しょうちょう)・略歴

- 明治36年 岡山県生。
- 大正15年 東京帝国大学文学部哲学科を卒業、大正大学専任講師となる。
- 昭和02年 大正大学教授となる。
- 昭和17年 合同新聞(現山陽新聞社)に入社。論説委員などをつとめる。
- 昭和21年 比叡山無動寺にこもる。
- 昭和22年 千日回峰行に入る。
- 昭和28年 千日回峰行満行、大行満となる。
- 昭和32年 比叡山根本中堂庭前に宮沢賢治歌碑を建立。
- 昭和37年 東南寺を自坊としてインド訪問。初代 印度山日本寺竺主となる。
- 昭和42年 世界連邦日本宗教委員会会長。
- 昭和50年 高山寺住職を兼任、聖フランシスコ教会と兄弟教会携結。
- 昭和53年 エジプト訪問。サダト大統領と会談。
- 昭和58年 仏教伝道協会理事長就任
- 昭和60年 滋賀院門跡拜命。
- 昭和62年 比叡山宗教サミット平和の祈り、開催を導く。
- 昭和63年 天台宗宗機顧問拜命。
- 平成元年 一隅を照らす運動会長就任。
- 平成元年 3月7日遷化。



昭和53年7月 ローマ教皇・パウロ2世と接見

発行 葉上照澄阿闍梨の法音刊行会 ・代表 杉谷義純・事務局長 横山照泰・次長 永宗幸信 茂松性典

お申込み方法 ハガキ・FAX・ネットまたは電話で、お申込みください。

申込書	三十三回忌報恩記念出版 葉上照澄阿闍梨の法音 CD全8巻・講演録 全巻()セット を申し込みます。 ※分配不可	御住所 〒
		御寺院名(団体名) 御住職名(御芳名)
		TEL FAX

FAX 0120-482-472 ・ TEL 0120-482-471

ご記入後、このまま FAX 送信可能です。

ホームページのお問い合わせフォームからもご予約いただけます

■発売 仏教図書出版 USS出版

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-50-1
TEL0120-482-471 FAX0120-482-472
http://www.uss-shuppan.com

監修 葉上照澄阿闍梨の法音刊行会

永久保存版
予約締切日
令和元年十二月末
予約受付中

・本品売上金の一部を「根本中堂大改修事業」へ寄付します。

探題・二階を照らす運動会長

大樹孝啓師



神社本庁総長

田中恆清氏



大本教教主

出口 紅氏



念法眞教燈主

桶屋良祐師



孝道教団総理

岡野正純師



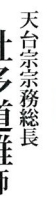
念法眞教教務総長

一宮良範師



延暦寺執行

小堀光實師



天台宗宗務総長

杜多道雄師



◆収録内容

・CD全8巻(平均65分収録)・専用収納箱入
・講演録全1巻(A5判・約200頁)

第1回配本 「葉上照澄阿闍梨の法音」 CD全8巻 令和2年3月刊行予定
定価26,000円(税別・送料別)

第1巻「現代の世相を鑑みて」① 48:33 収録日 昭和51年10月25日
第2巻「現代の世相を鑑みて」② 42:41

回峰行の道中では、約二百五十ヶ所の拜む場所があり、加賀の白山連峰まで見える所もありました。九日間の断食断水・不眠不臥の行に入ります。一番きついのは、宿便が出た後、お腹が極端に痩せた状態で不動明王の御真言を十万遍唱えます・・・

第3巻「人間の極限」① 70:25 収録日 昭和48年8月20日
第4巻「人間の極限」② 65:15

仏様、これはどういう方か、その教えが仏教なんです、大体、仏像をご覧になりますと、三尊形式というのがあります。真ん中がたとえばお釈迦様でしたら、右に文殊菩薩様、左に普賢菩薩様、文殊菩薩は獅子に乗り、普賢菩薩は象に乗っておられます。両方とも優しいが強い、強いけど優しい・・・

第5巻「般若ということ」59:00 収録日 昭和54年9月25日

いろは歌留多の「ほ」の部分で「仏になるまで御仏拜め」とあり、私は参りましたね。また「暁のうえでも怪我はする」、私の尊敬します清水寺の大西猯下が数え105歳の時に座布団に蹴躓かれて永く寝込まれていたことがありましたが、私も普段から注意しなければと教訓にしております。

第6巻「禅と生活」一対談— 60:17 収録日 昭和47年1月~2月
聞き手—谷善之丞氏 ①元三会 ②回峰行(正) ③回峰行(続) ④一隅運動
⑤仏道 ⑥四種三昧 ⑦道心

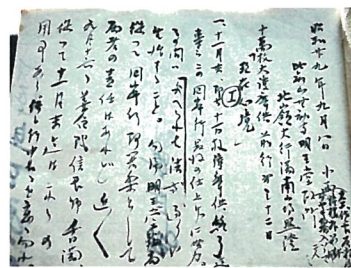
第7巻「生と死」① 一対談— 69:32 収録日 昭和47年9月
第8巻「生と死」② 一対談— 32:40

葉上照澄師・榊原氏・大江氏
東洋の考えでは生と死ではなく「生死(しょうじ)、ひとつにして考えるようです。私は45年前に女房を亡くしてから一人で暮らしていこうと決心した一人であります。しかし、どう考えても自分でちゃんと茶毘場へ行って骨になったところを見ておりますが、どう考えても消えてなくなったとは思えません。それは私の思い出や主観的な感情もあるかと思いますが・・・

第2回配本 『葉上照澄阿闍梨講演録』(約200頁) 令和2年9月刊行予定
定価7,000円(税別・送料別)

- ・「十万枚大護摩供直前手記」葉上照澄手記(本誌初公開)(1954年10月草稿)
- ・「私の履歴書」日本経済新聞/葉上照澄著(1987年10月31日刊)
- ・「瞻仰尊顔」比叡山時報/福田徳衍著(2004年9月8日~12月8日刊)
- ・「近代の肖像—葉上照澄—」中外日報/杉谷義純著(2010年11月30日刊)
- ・「比叡山延暦寺 はじめての仏道修行」(部分転載)横山照泰著

(2011年7月22日刊)



「十万枚大護摩供直前手記」葉上照澄手記

謹啓 盛夏の候、御尊台には愈々御清業の御事と拝し、大慶に存じ上げます。
此の度、比叡山宗教サミットをはじめ、一隅を照らす運動の推進にと、宗内外に広くその名を知られた葉上照澄阿闍梨の講演を収録した『葉上照澄阿闍梨の法音』CD全八巻が、阿闍梨の三十三回忌を記念して、嗣法弟子である横山照泰師の師匠への篤い報恩の念から、刊行されることになりました。この企画は申し上げるまでもなく、葉上哲学ともいわれる阿闍梨独自の人生観に基づく、世界平和実現への道程を示したものと、大変貴重なものであり、是非とも世の多くの人々に再認識していただきたいものであります。葉上阿闍梨は多くの学徒を養成され、沢山の方々から敬愛され、まさしく仏教界の戦後時代のあるべきようを築かれた重鎮として活躍された方でありました。
なかでも、葉上阿闍梨のご業績につきましては、枚挙にいとまはありませんが、特に昭和二十八年千日回峰行を満行、大行満となられ、その行中の厳しい体験についてお話しされていることも興味深いものと思っております。
又、初代の印度山日本寺竺主をはじめ、ローマ教皇パウロ二世と接見、エジプト・サダト大統領と会



談するなど、国内外を奔走西走され、その結果、昭和六十二年には比叡山宗教サミット平和の祈りの集いを山田恵諦座主と共に成功に導かれました。さらにその後、一隅を照らす運動会長に就任し、人々に他者に対する思いやりの心の大切さを説くなど、その偉業は今日に語り継がれております。
当講演録刊行にあたり、テープ提供に快く応じてくださった元全日本仏教会故中村啓識副会長ならびに弟子の中村賢識徳聖寺住職、さらには横山照泰師に、よくぞ今日まで保存されていたことに、まずもって敬意を表すと共に、心より感謝申し上げます次第であります。

昭和四十年代は何せ、今の時代から見ますと、音響録音技術はまだ十分でなく、決して聞き易いというものではありません、しかしそれを今日のより高度な再生技術をもって編集し直し、再び世に送ることが出来ますことは、僥倖といわねばなりません。これも、葉上阿闍梨が三十年という歳月を経て、阿闍梨自ら御縁作りをされたのだと思えないのであります。
諸大徳の皆様、葉上哲学の精神を再認識し、向後の世界平和の実践の糧として本品を常備されますことを衷心よりお奨め申し上げ、刊行の挨拶といたします。

敬具

嗣法弟子 横山照泰



刊行の発願

平和の使徒であられた師匠が遷化されて、早や三十年が過ぎ、比叡山宗教サミットをはじめとする偉業を思い返せば、一隅を照らす実践こそが、葉上哲学であり、真髄であると言えます。
このたび永久保存版の作品として、これまでの講演録を網羅しての

企画に、嗣法者として、この上ない法悦を感じております。葉上精神は平和実践、平和の実践は葉上哲学にはじまると確信しております。
この機会に往時に、阿闍梨様と平和活動されておられた有縁の宗教指導者に、平和への再構築をめざす誘引となれば、阿闍梨霊前に捧げる何よりの献納品となるものと信じ、ここに発願いたしました。

合掌